

令和3年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

No.036

施設名称	上田市武石番所ヶ原スキー場					
指定管理者名	一般財団法人 上田市地域振興事業団	料金制導入区分	利用料金			
指定管理期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日 (5年間)					
施設所管課	武石地域自治センター 武石産業建設課					
設置目的	豊かな自然環境の中で地域住民に憩いの場を提供するため					
指定管理者が行う業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・武石番所ヶ原スキー場の施設、設備等の維持管理に関する業務 ・武石番所ヶ原スキー場の運営に関する業務のうち、市長のみの権限に属する業務を除く業務 					
管理業務の状況	作業項目	作業内容	回数	実施日	実施状況	
	日常点検	開場期間外の管理	週1回以上	開場期間外	職員による巡回	
	日常清掃	レストハウスの清掃	1日1回以上	開場期間中	職員による清掃	
		除雪等	降雪時に随時	降雪日	職員による実施	
	日常点検	給排水設備の点検	1日1回以上	開場期間中	職員による点検	
		暖房設備の点検	1日1回以上	開場期間中	職員による点検	
		電気設備の点検	1日1回以上	開場期間中	職員による点検	
		消防設備の点検	1日1回以上	開場期間中	防火管理者による点検	
	設備等保守点検	消防設備の点検	開場期間中に1回	12月15日	専門業者による点検	
		浄化槽の維持管理	開場期間中に随時	11月20日	専門業者による点検	
電気保安設備点検		月次毎月、年次2回	月次11月~3月、年次4月~10月	専門業者による点検		
設備の警備		職員不在時	毎日	専門業者による警備		
職員の配置状況	役職等(職務内容)			計画	実績	
	支配人(施設の管理運営責任者)			1人	1人	
	レストハウス担当(受付、厨房調理等)			7人	8人	
	索道担当(リフト、降雪機等) ※他担当と兼務			16人	16人	
	整備パトロール担当(ゲレンデ整備、パトロール等) ※他担当と兼務			13人	12人	
	スキー指導担当(スキー・スノーボード指導等) ※他担当と兼務			19人	26人	
施設の利用状況	利用区分等	設定目標値	R3年度実績	達成率	R2年度実績	前年度比
	施設利用者数	98,774人	106,263人	107.6%	90,313人	117.7%
	開館日数	89日	延べ利用者数(R3)	106,263人	一日あたり利用者数	1,194人
	(施設所管課による評価)					
<p>・コロナ禍の影響があったものの、利用者数について、設定目標値に対し約7%、令和2年度実績に対し約17%上回る実績となったことから、各種取り組みや営業努力の成果と考える。</p>						
自主事業の状況	事業・イベント名(内容)			開催日時	参加者数	
	安全祈願祭(シーズン中の安全祈願)			12月25日	-	
	自動販売機の設置(利用者の要望により設置)			営業期間中	-	
	雪の遊び塾、番所deじゃんけん、スキーこどもの日のスキー教室			実施なし	-	
	(施設所管課による評価)					
<p>・施設の設置目的に合致した自主事業を企画していたが、コロナ禍により、やむなく中止とした。効果的活用及び今後の利用促進に繋がる事業内容となっていることから、来年度は事業を継続されたい。</p>						

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

		項目	令和元年度 決算額	令和2年度 決算額	令和3年度 予算額	令和3年度 決算額	備考
指定管理者	指定管理業務	収入					
		指定管理料	13,387,000	23,445,000	22,616,000	23,310,000	
		受託収入	7,650,720	540,660	8,121,000	1,279,320	
		事業収入	0	15,695,570	23,548,000	22,016,520	
		雑収入	0	48,400	100,000	5,132,220	練馬区スキー移動教室指導料キャンセル分
		市 交付金	0	308,000	0	3,208,000	指定管理者支援事業交付金
		県 事業補助金	0	811,000	0	0	
	計	21,037,720	40,848,630	54,385,000	54,946,060		
	支出						
	人件費	12,204,529	19,492,794	28,212,000	28,393,242		
	事業費	5,667,560	17,732,388	23,484,000	24,111,771		
	法人管理費	2,909,000	2,712,000	2,689,000	2,689,000		
	計	20,781,089	39,937,182	54,385,000	55,194,013		
差引	256,631	911,448	0	△ 247,953			
自主事業	収入						
	参加費	0	0	90,000	0		
	その他	0	352,250	430,000	208,940		
	計	0	352,250	520,000	208,940		
	支出						
講師謝金	0	20,000	50,000	20,000			
材料費	0	389,023	283,000	394,012			
計	0	409,023	333,000	414,012			
差引	0	△ 56,773	187,000	△ 205,072			
市	歳入	国 臨時交付金	0	1,308,000	0	8,621,000	
		県 事業補助金	0	1,000,000	0	0	
		計	0	2,308,000	0	8,621,000	
	歳出	修繕費	8,307,178	475,200	429,000	2,130,909	
		指定管理料	13,387,000	23,445,000	22,626,000	23,310,000	
		上記以外委託料	37,000	702,900	851,000	803,561	
		工事請負費	1,232,000	0	1,000,000	440,000	
		市 交付金	0	2,308,000	0	3,208,000	
		その他	0	475,200	500,000	1,304,930	原材料費・備品購入費
	計	22,963,178	27,406,300	25,406,000	31,197,400		
	差引	△ 22,963,178	△ 25,098,300	△ 25,406,000	△ 22,576,400		
	総合計			△ 22,706,547	△ 24,243,625	△ 25,219,000	△ 23,029,425

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

	評価項目	判断基準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	○
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。 (※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。 (※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	○
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。	○
	事務手続きの状況	第三者への業務委託は適正に行われているか。	○
条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。		○	
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	○
		収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	◎
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	○
	支出の状況	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。施設運営に不要な経費の支出がないか。	○
		経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。	○
経理事務・帳票類の保管等	管理費用の執行状況は適正か。	○	
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取り組みが行われているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。 管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。 (※加入不要な施設は評価対象外)	○
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組みが整っているか。	○
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないように、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	○
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。 特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	◎ ○
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	○
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	○
		就業規則が適正に整備されているか。	○
		36協定が適正に締結されているか。	○
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	○
		賃金の管理は適正か。	○
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	○
	各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	○
安全衛生の管理体制は適正か。		○	
個別事項			

(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和3年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

・上田市リフト券購入費助成事業に申請し、1日リフト券購入者に対し1,000円割引を実施したところ、5,574件の利用があり利用者数と売り上げの確保に取り組みました。
・土・日を中心に駐車場の狭さが課題となっていたことから、駐車場係をスキー場に3人、シャトルバス運行日は観光センター駐車場にも2人配置し対応しました。併せて土・日の繁忙日を中心にシャトルバスを観光センター駐車場からスキー場まで午前6便、午後6便で15日間運行し、駐車場の混雑緩和に取り組みました。

②経費節減に対する取り組み

・施設内の照明等について、利用者に迷惑が掛からない程度に消灯し、使用量の削減に取り組みました。
・原材料のうち、使用量の多い米の購入を金額の安い業者に変更し、支出の削減に取り組みました。

③その他

・特になし

(2)指定管理業務実施上の課題

・上田市民を中心に利用者が増加しているが、施設自体がそれほど大きくないことから、練馬区立中学校スキー教室の大型校と繁忙日が重なった時に、グレンデ・レストハウス・駐車場が混雑となる。
・地球温暖化による暖冬傾向において、気候に左右されるグレンデ整備が課題でありスノーマシンによる人工降雪だけでは限界がある。また、第2グレンデ及び林間コースにはスノーマシンの配水管がなく、かつ送水ポンプの性能を考慮するとポンプの増設が必要となり、現状では人工降雪ができない状態である。グレンデ整備は自然降雪がないと厳しい状況にあるため、滑走可能まで時間を要することがあり、利用者から苦情となるシーズンがある。
・圧雪車の配置が1台しかない。シーズンごとの車両整備はしているものの経年劣化が見られる。R3年シーズンにおいても大きな故障が発生し、グレンデ整備に支障を来したため、増設を希望する。
・水道の供給について、駐車場より下側にある貯水池から湧水をポンプアップし、レストハウスタンクに受水後、滅菌処理を行い水道として使用しているが、3月5日に貯水池の水位が下がり水道が使用できない事態となった。安定したレストハウスの運営を行うため、安全な水の確保が必須であることから、水道設備全体の見直しと改修を希望します。

(3)次年度以降の取り組み

・特になし

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

・特になし

②市からの改善指示に対する対応(※市から改善指示等があった場合のみ)

・特になし